

# 活動レポート

日本技術士会北海道本部 社会活動委員会

## 技術者のミライ研究委員会

文責：技術者のミライ研究委員会 幹事 永井 登茂美

### 技術士スワンとの連携により、母校で講演！ 「技術士を知ろう！ in 室蘭栄高校(栄高塾)」

#### 1. はじめに

当研究委員会では、「技術士を知ろう！」として、様々な大学、高校等で講演を行っています。昨年引き続き、室蘭栄高校にて講演の機会をいただきました。

室蘭栄高校では、毎年、高校1年生向けに「栄高塾」を実施し、実社会で働く方の話を聞き、職業と社会とのつながりの理解を深めるとともに、将来の職業について考え、進路選択の参考にすることを目的としています。

職業の1つとして「技術士」を取り上げていただき、2019～2021年まで、『技術士スワン(室蘭栄高校出身の技術士の集まり)』が講演を行ってきましたが、講演内容をよりよいものにしていくために、2022年から、『技術士スワン』が主催、当研究委員会及び青年技術士交流委員会(青技交)が協力という連携体制で実施しています。

#### 2. 実施概要

開催日時：2024.10.16(水) 15:20～16:05

講義内容：①技術士について

②技術士としての仕事

③質疑応答

対象者：室蘭栄高校1年生 6名

参加幹事：越後(技術士スワン、青技交)

永井(記)(技術士スワン、ミライ研)

小澤、千葉(ミライ研)、

参加する生徒の皆さんにより近い立場で話をできるとよいと思い、今回、新メンバーとして、若手のOBである越後技術士を加え、内容も新たに実施しました。準備期間が短いなか、趣旨を的確にとらえた講演を見事に作り上げていただきました。

#### 3. 技術士について

まず初めに、小澤技術士から、「いちごのショートケーキ」の製造を例に、それに関わる多様な技術士の仕事について、わかりやすく説明しました。

「技術士」は、身近なところでいろいろな仕事に関わって活躍していることが伝わったようで、これから進路を考えていくうえで、様々な可能性を感じてもらえた様子でした。



写真-1 イチゴのショートケーキについて語る小澤代表

#### 4. 技術士としての仕事

続いて、期待の新星、越後技術士から、高校時代の話、高校卒業後から技術士に至るまでの経緯、技術士として交通に関わる仕事の内容について講演を行いました。

技術士スワンのメンバー、参加学生のOBとして、高校時代には、必ずしも高い目標を持って頑張っていたわけではなく、流れにまかせて進んできた面があったこと。そのなかで、「得意なこと、好きなこと」しか仕事にできないと気づき、自分と向き合っただけで進んできたことなど、ありのままの表現でお話ししてくれました。

技術士の仕事について、全国各地を旅するという趣味や、好きなことが現在の交通の仕事に結びつい

ていること、交通の仕事がどのように社会の役に立つのか、技術士として創意工夫して取り組んだことなどをわかりやすい言葉で伝えていました。

また、取り組む姿勢として、どうせやるならポジティブ思考で取り組むとよいとアドバイスし、淡々と話しているなかにも、後輩たちへの思いがたくさん感じられました。

話を聞いている学生さんたちは、メモを取りながら、真剣に話を聞いていました。



写真-2 ありのままを表現する越後技術士

## 5. 質疑応答

最後に、質疑応答を行いました。

理系に進むことを検討している学生、建築士について知りたい学生、技術士について知っていた、または、知りたかった学生など、様々な思いでこの授業を選択してくれたなか、「この仕事が国全体にどのように役に立っているのか」「土木の仕事と建築の仕事の違いは？」などの様々な質問があり、質疑応答に対し、参加したメンバーで1つ1つ真剣に回答しました。最後に、とても丁寧なお礼の言葉をいただきました。



写真-3 生徒からの質問に答える永井技術士(中央)



写真-4 生徒代表からのお礼の言葉

## 6. 感想、まとめ

この講演後には、毎回、学生達が当日とっていたメモや感想が学校から送られてきます。毎年、その内容を見て、感心するとともに、次に向けた改善点などを考えています。

事前学習した内容、講演中のメモの内容には、「得意なことしか仕事にならない」「辛いとき、未来は明るいと思ってやる」「正解の道を目指すのではなく、通ってきた道を正解にしていく」などがみられ、越後技術士が伝えたかったことが、しっかりと伝わっている様子が見られました。

これまで、なかなかOBの若手技術士が発掘できずにいたなか、今回、学生により近い立場の方が講演できたことは、とても嬉しく、これまでとまた違った効果があったのではないかと思います。

また来年度も依頼があった際には、学生たちに何かを残していけるよう、さらによりよい内容とするための改善を図っていききたいと思います。

## 7. おまけ

この講演について、素晴らしい成果が1つありました。今回、講演に協力いただいた越後技術士、その後、青年技術士交流委員会に入会しました！

今後、技術士会において越後技術士が大活躍してもらえることを願い、当委員会は、今後も引き続き、青技交をはじめとして他の委員会との連携を図るとともに、技術士会の活性化に寄与できる活動を行っていききたいと思います。

全国大会は無事終わったところですが、『キラキラ☆多技術士まし×2 大作戦！』はまだまだ続いています。これからが本番です！